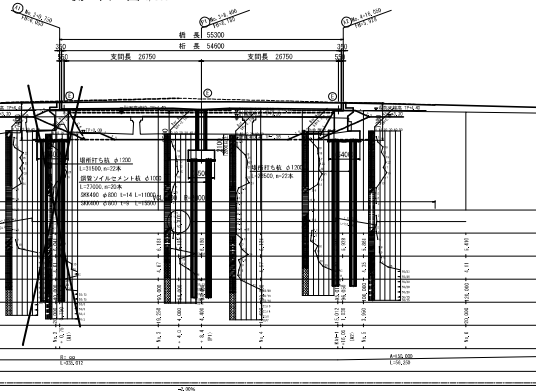


## (参考図面)

※ 残工事を赤で着色している。

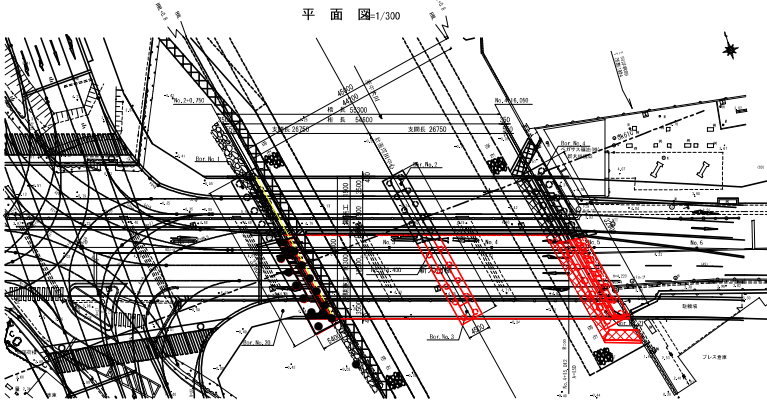
令和 2 年度	
工事名	新大洲橋架設工事
図面番号	1/10 橋 R S:1/100
種別	橋梁一般図
所属	東通広島海田線 広島高速道路公社

側面図-1/300



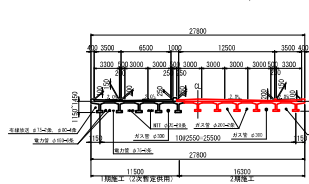
勾配	
計画高	
地盤高	
追加距離	
区間距離	
測点	
平面曲線	
橋脚勾配	

平面図-1/300



新大洲橋 橋梁一般図

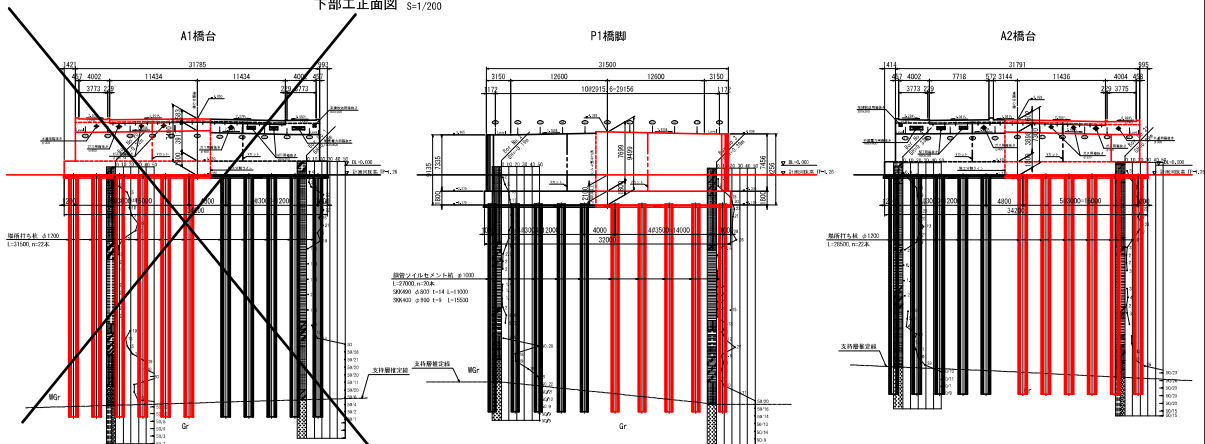
上部工断面図 S=1/200



標準河川断面図 S=1/200



下部工正面図 S=1/200



設計条件

橋名	新大洲橋
路線名	広島広海田線
河川名	新大洲川
道路種別	第4種 第1種
橋種	道橋
設計速度	90km/h
橋長	55.300 m
支間長	2 × 26.750 m
有効幅員	27.000 m
歩道	2.500 m
設計高さ	9.100 m
大型車交通量	4000台/日
橋脚勾配	2.0% 2.0% 橋脚勾配 2.0%
斜角	θ=31°
管溝	なし
橋脚位置	橋脚位置 右
上部工	2径円鋼管ピラー-合成鋼橋
A1橋台	逆T式橋台
起橋台	逆T式橋台
付脚部	橋脚付脚部
橋脚	橋脚
橋脚基礎	鋼管ソールメント杭基礎
適用方法	適用方法

活荷重	活荷重
歩道	歩道
橋脚	橋脚
橋脚基礎	橋脚基礎
適用方法	適用方法



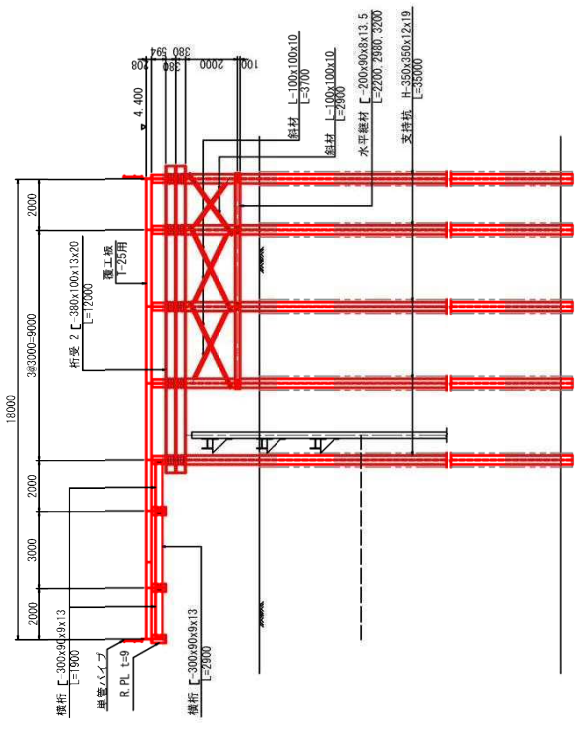
令和2年度	
工事名	県道広島海田線2期新大洲橋梁工事
図面番号	9 / 19
図示	橋
図名	仮設構台詳細図(その2)
路線名	県道広島海田線
作成者	広島高速道路公社

### 仮設構台詳細図(その2)

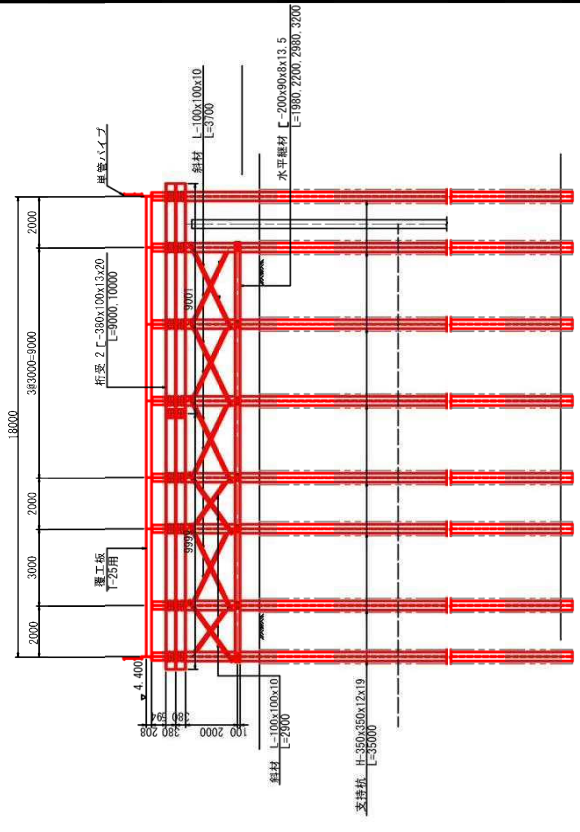
A11橋台下流側

S=1:100

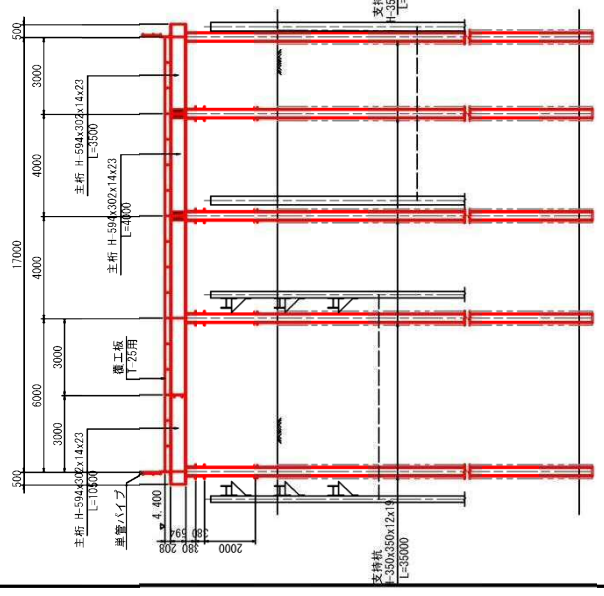
3 - 3



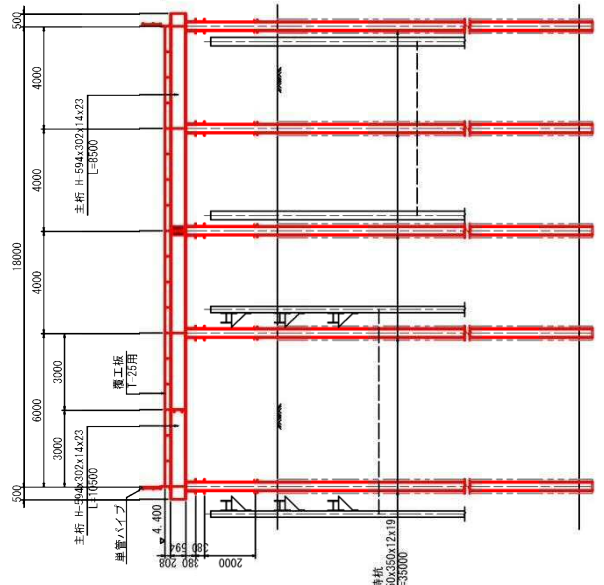
4 - 4



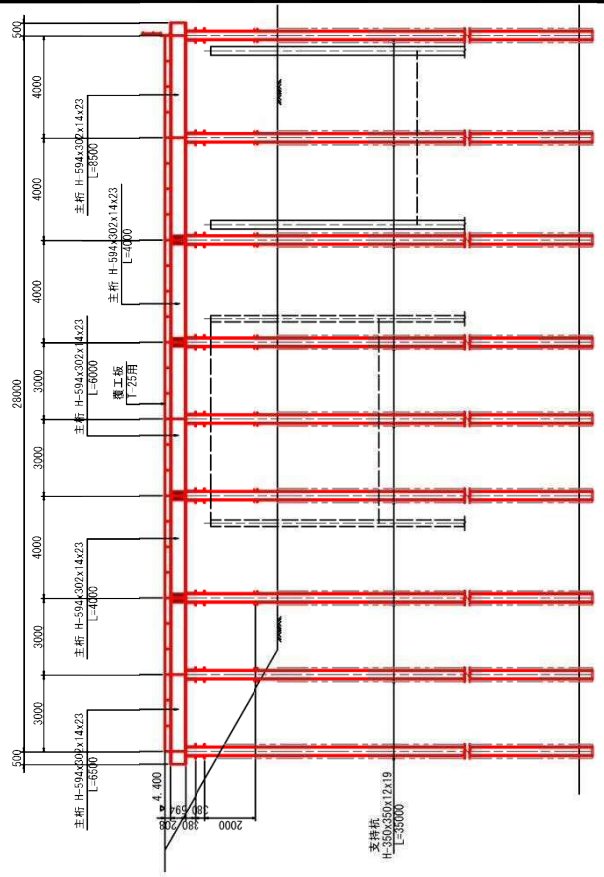
5 - 5



6 - 6



7 - 7



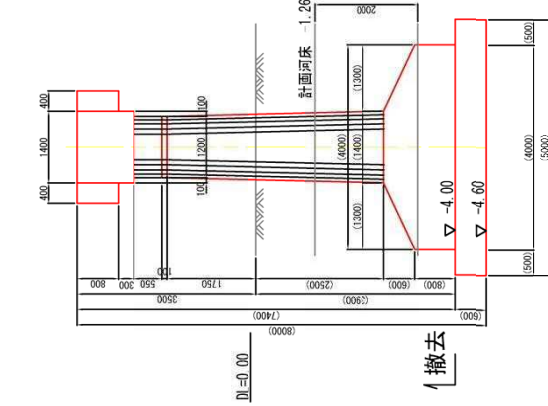
# 旧橋下部工撤去図

既設橋 P1, P2 橋脚構造図 S-1/50

令和2年度	県道広島海田線2期新大洲橋架設工事
工事名	県道広島海田線2期新大洲橋架設工事
図面番号	10 / 19
図尺	図示
図名	旧橋下部工撤去図
番	号
路線名	県道広島海田線
設計者	広島高速道路公社

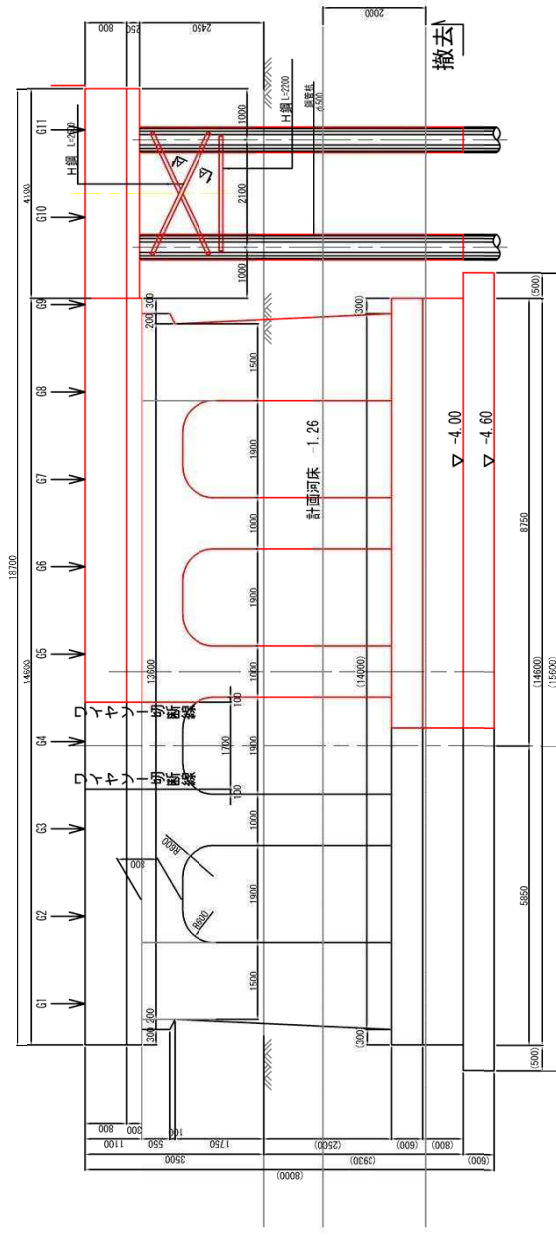
側面図

P1-1橋脚  
(P2-1橋脚)



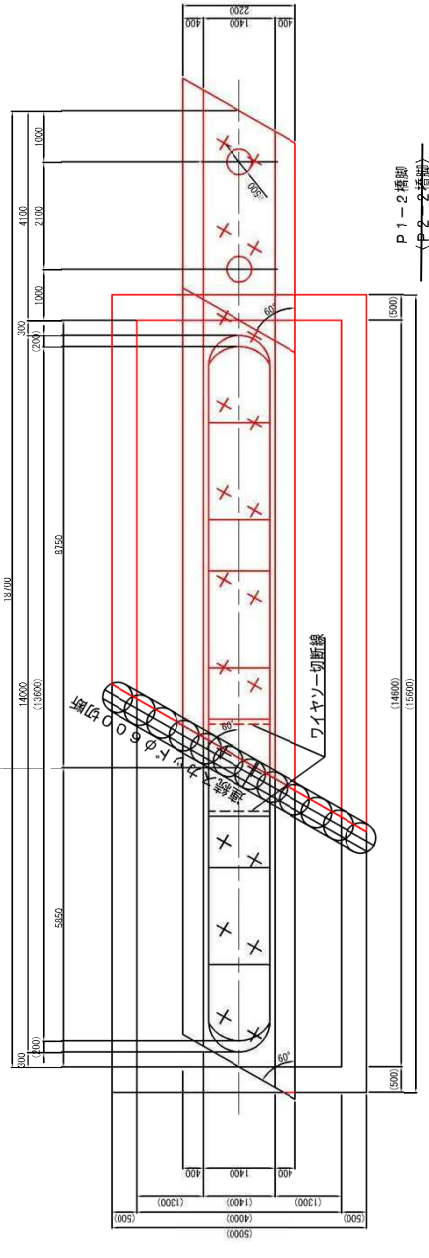
( ) 内寸法はP2部を示す  
( ) 内寸法は橋脚  
正面図

P1-1橋脚  
(P2-1橋脚)



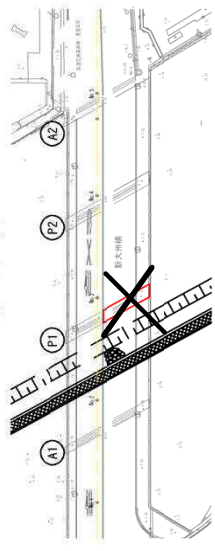
平面図

切斷線



P1-1橋脚  
(P2-1橋脚)

案内図



撤去高は計画河床-2.0m以深の底版下面 (EL=-4.00m) とする。

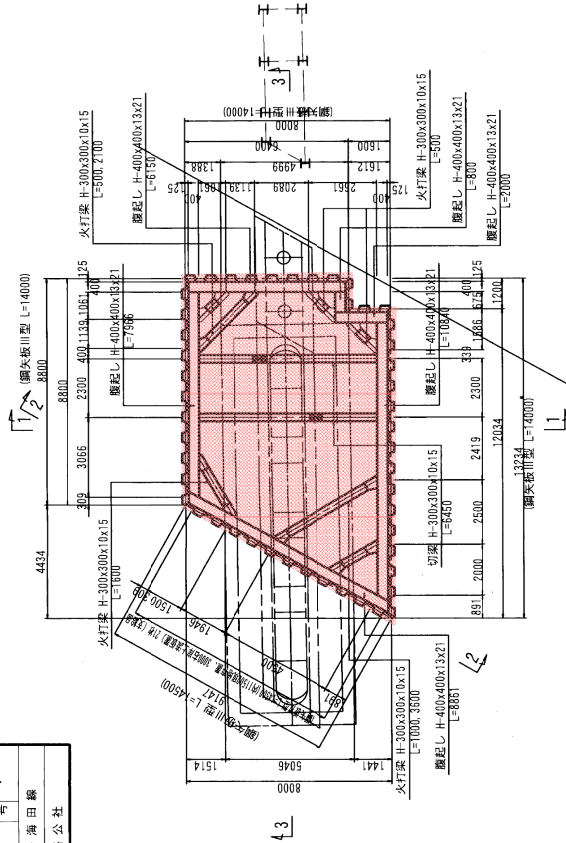


# 旧橋P1橋脚撤去仮設工 (参考図) S-1.100

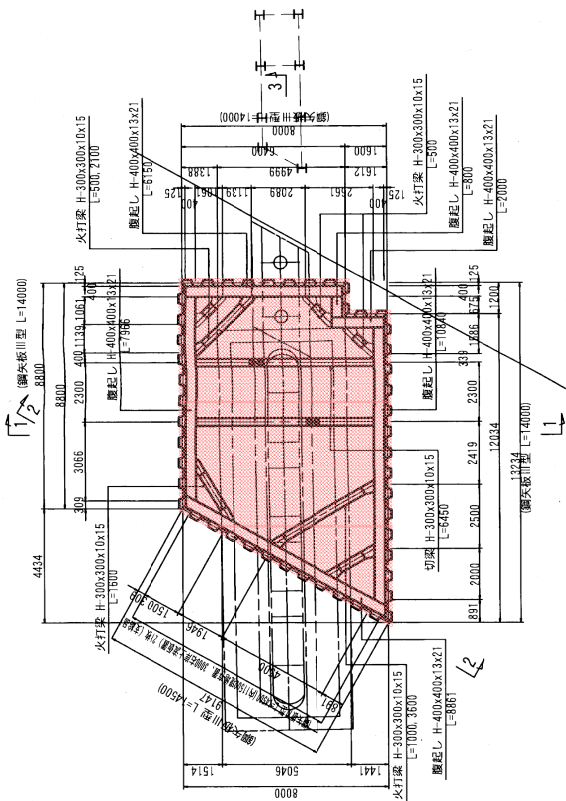
2次締切り

令和2年度	橋元広島島田線2期新大洲橋架設工事 (その2)
図面番号	11 / 19 補 尺 1/100
図名	旧橋P1橋脚撤去仮設工 号
路線名	県道広島島田線
	広島高速道路公社

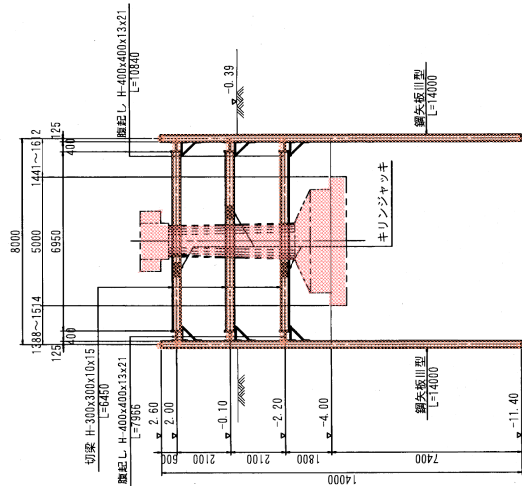
平面図 (1段目)



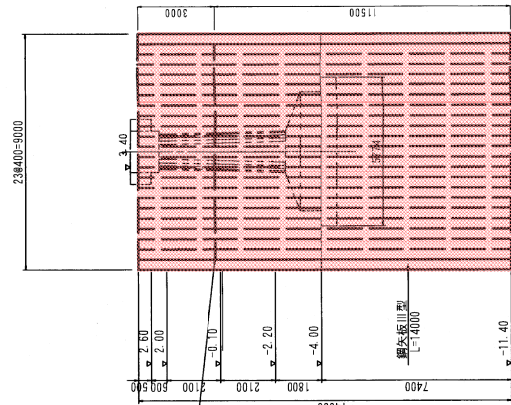
平面図 (2,3段目)



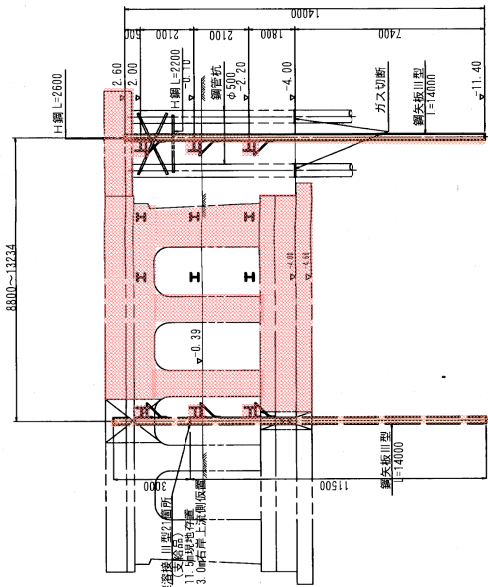
断面図 (1-1)



断面図 (2-2)



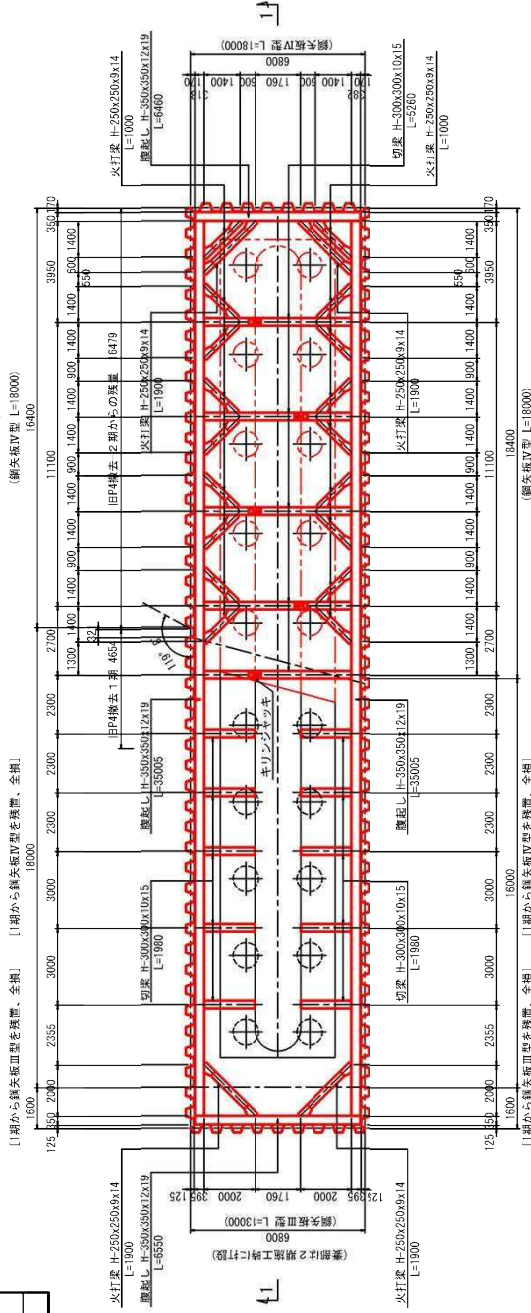
正面図 (3-3)



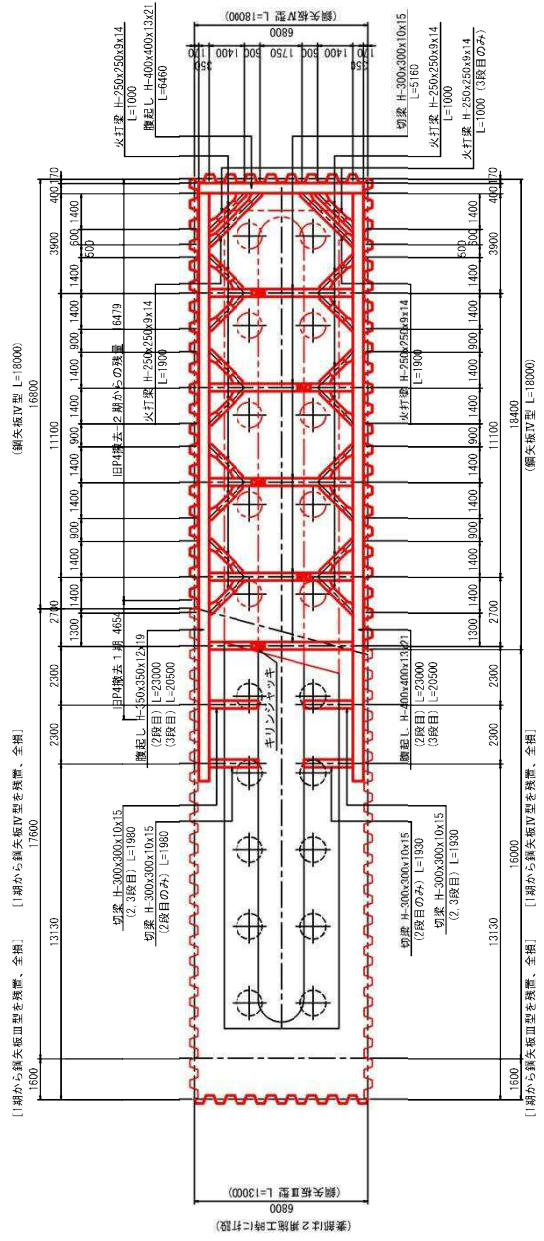
# P1橋脚仮設工(その1) S=1:100

## 2期施工

平面図 (1段目)



平面図 (2,3段目)

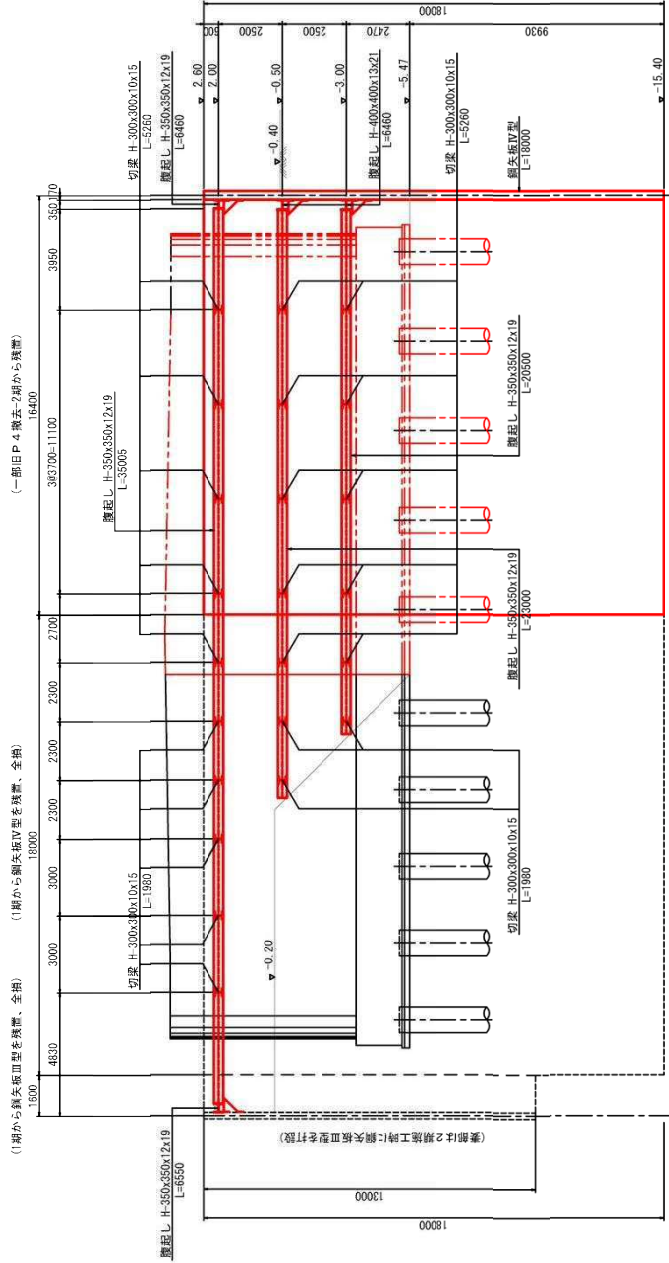


令和2年度	
工事名	県道広島海田線2期新大洲橋仮設工事
図面番号	I2 / 19
図示	概
図名	P1橋脚仮設工(その1)
図号	号
路線名	県道広島海田線
	広島高速道路公社

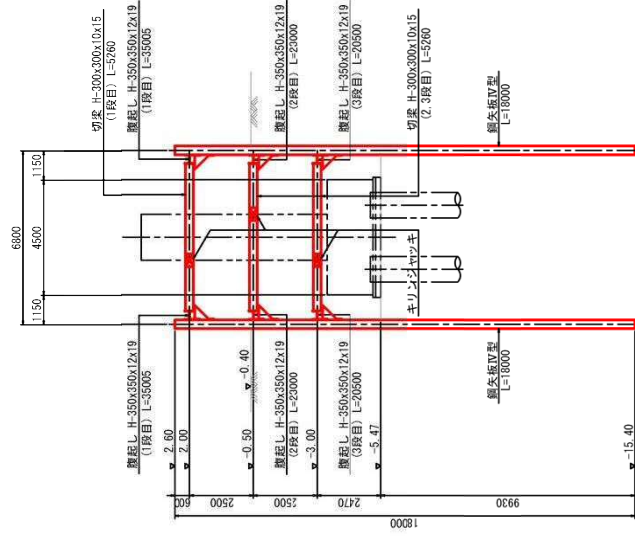
# P1橋脚仮設工(その2) S=1:100 2期施工

令和2年度	
工事名	国道16号池田田原2期新大洲橋仮設工事(その2)
図面番号	13/19 橋尺 図示
図名	P1橋脚仮設工(その2)
図録名	国道16号池田田原
広島高速道路公社	

断面図(1-1)



断面図(2-2)





連動沈下対策平面図

平面図 (拡大図)

S=1:100

平面図 (全体図)

S=1:250



令和2年度	
工事名	熊道広島海田線2期新大洲橋架設工事 (支の2)
図面番号	14 / 19 橋 尺 図示
図名	連動沈下対策平面図
路線名	熊道広島海田線
	広島高速道路公社

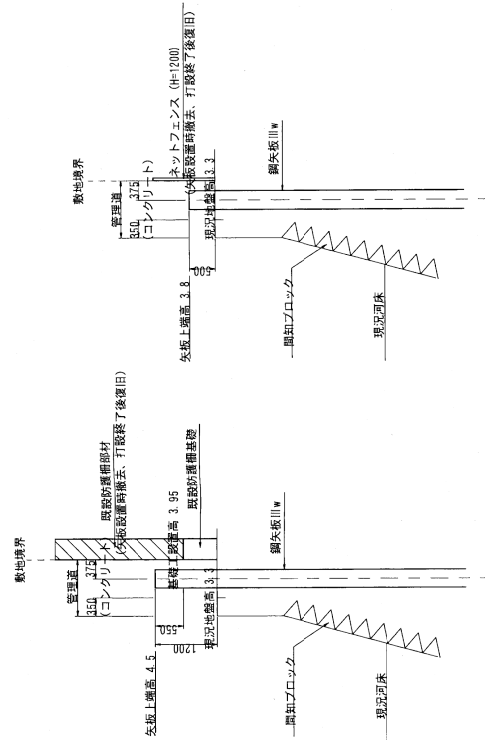
令和2年度			
県道広島高瀬田線2期新大洲橋架設工事 (その2)			
工事名	15 / 19	種 R	番
図名	連動沈下対策 詳細図(3)		
路線名	県道広島高瀬田線		
広島高瀬田道路公社			

### 連動沈下対策縦断面図(3)

SH=1:250  
SV=1:100

### 鋼矢板設置詳細図

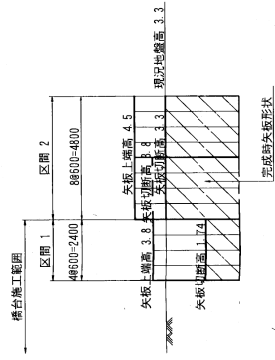
S=1:50



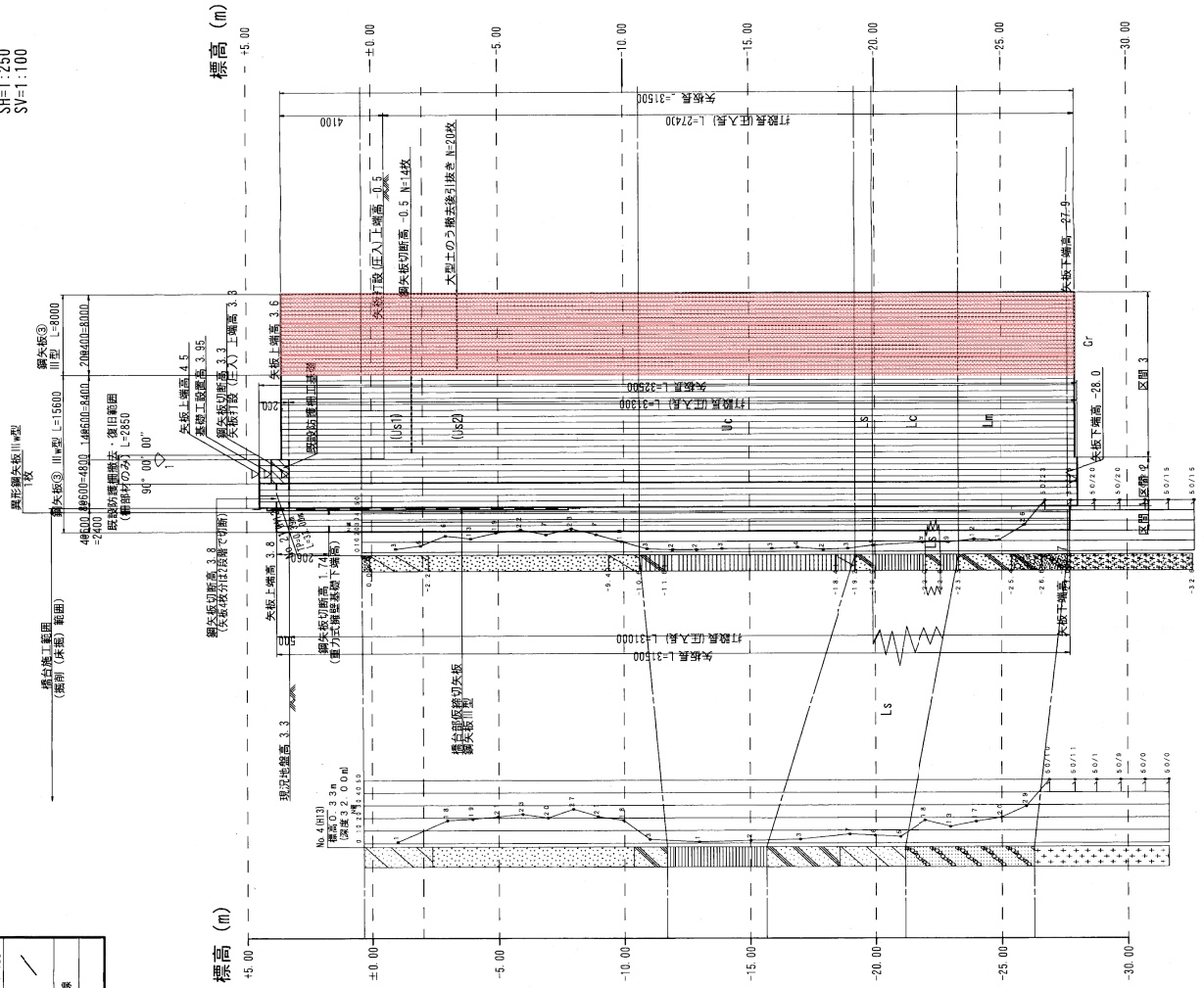
### 鋼矢板打設計画図

S=1:100

(区間1部)



- (施工手順)
- ① 設置完了矢板切分(区間2)を3.8の高さで切断後、作業架台として利用し、区間1矢板を打設。
  - ② 区間1矢板設置完了後、作業架台を4.4切分(区間2)を3.3(現況地盤高)まで切断。
  - ③ 区間1矢板を1.74(重力式掘削基礎下端高)まで切断。







# A2側護岸・仮設工計画図

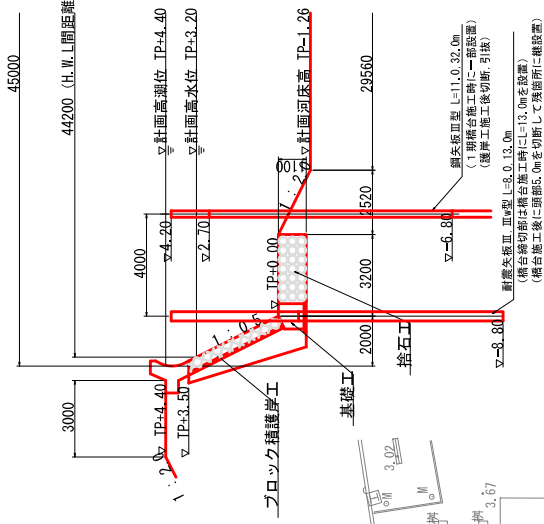
令和2年度	
工事名	県道広島海田線之新大洲橋臨時工事
図面番号	17/19
縮尺	図示
図名	A2側護岸・仮設工計画図
図号	—
路線名	県道広島海田線
設計者	広島高速道路公社

平面図 S=1:200

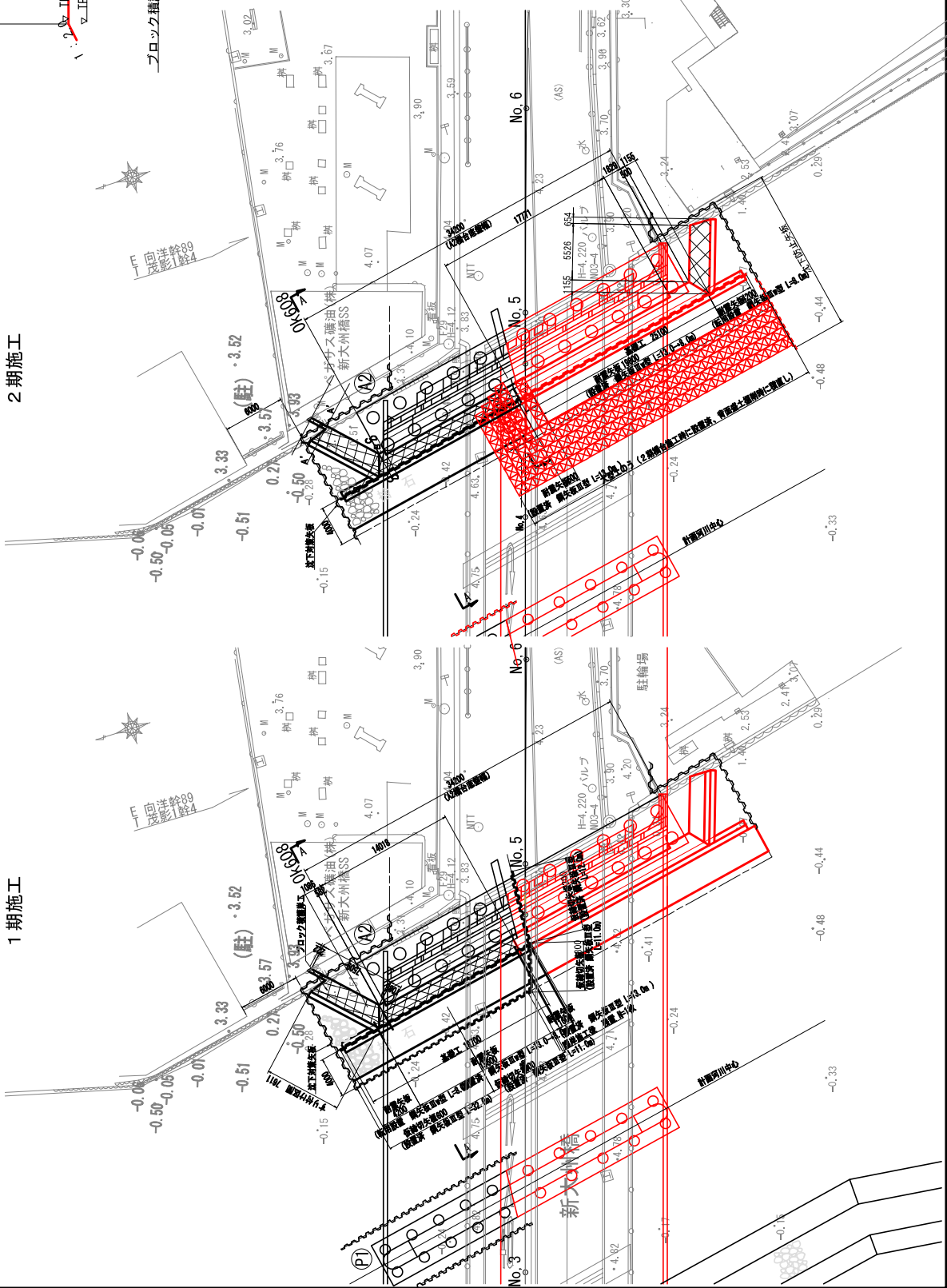
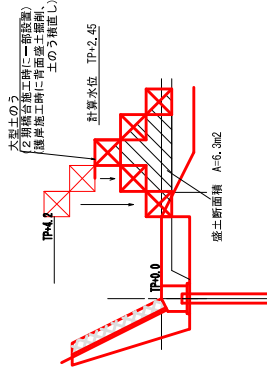
1期施工

2期施工

護岸工標準断面図 S=1:100



大型土のう標準断面図1:100

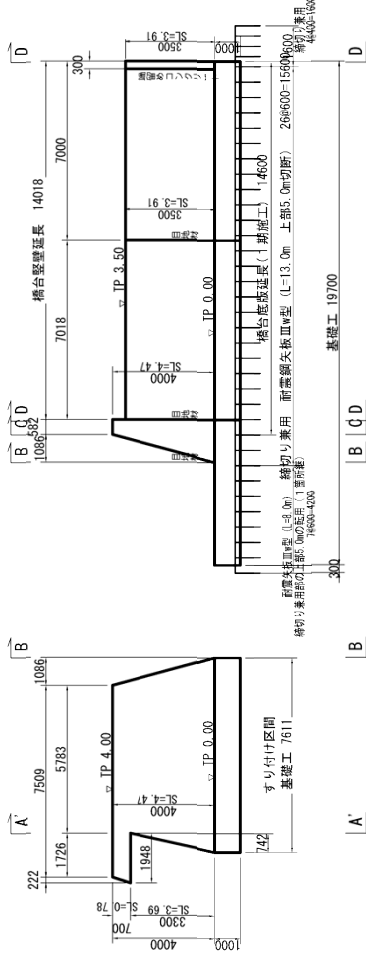




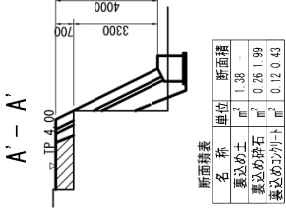
令和2年度	
工事名	県道広島海田線2期新大洲橋架設工事
図面番号	18/19 縮尺 図示
図名	A2側取付護岸工事
路線名	県道広島海田線
図号	構造図 号
広島高速道路公社	

## A2側取付護岸構造図

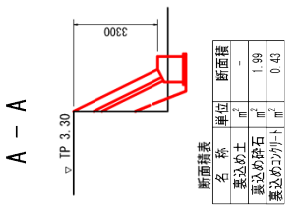
1 期施工護岸展開図 S=1:100



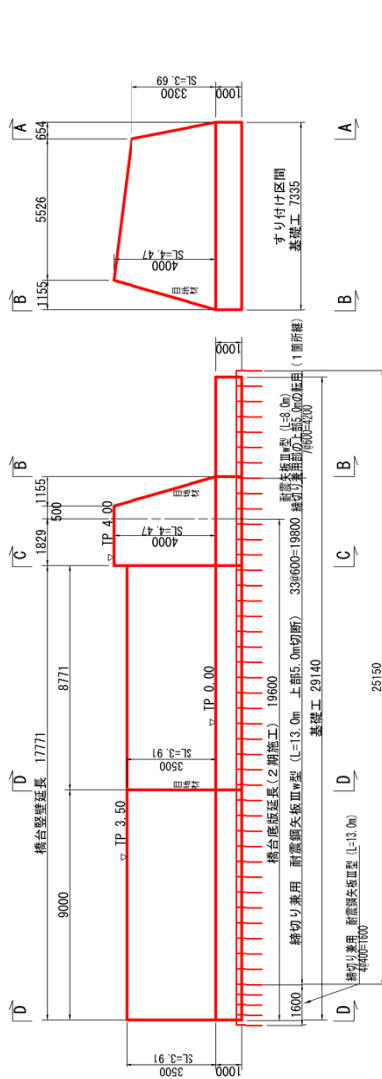
断面図 S=1:100 A'-A'



断面図 S=1:100 A-A



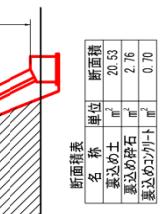
2 期施工護岸展開図 1:100



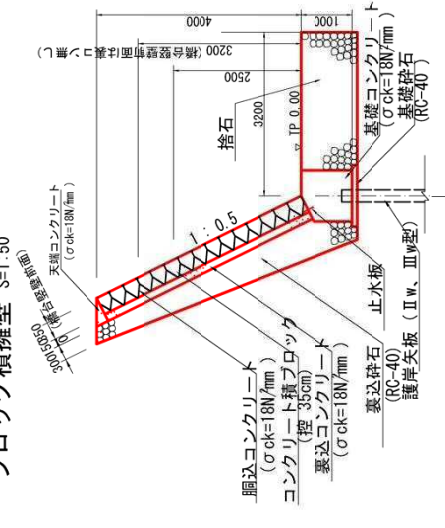
断面図 S=1:100 B-B



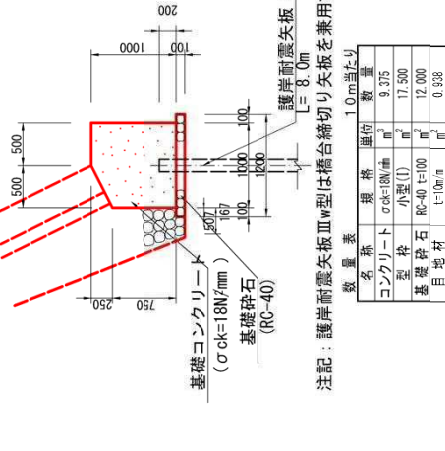
断面図 S=1:100 C-C



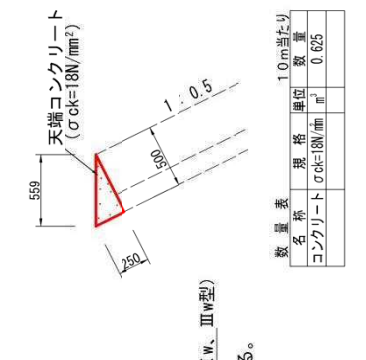
ブロック積擁壁 S=1:50



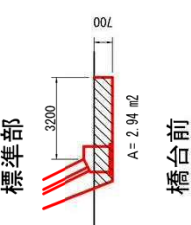
基礎工構造図 S=1:30



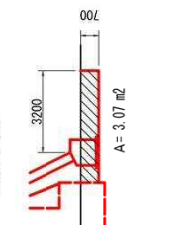
天端コンクリート S=1:20



掘削断面図 S=1:100 標準部



橋台前



名称	規格	単位	数量	1.0m当たり数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.625	
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.625	

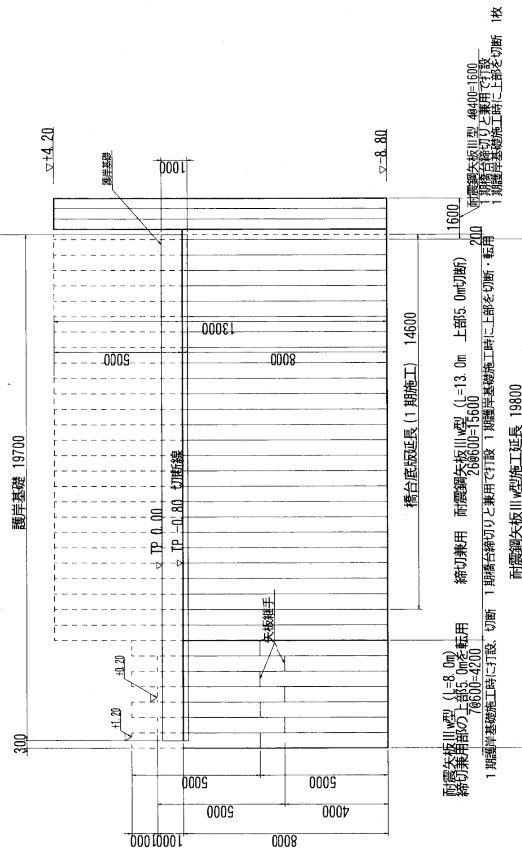
名称	規格	単位	数量	1.0m当たり数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	9.375	
砕石	小形(I)	m <sup>3</sup>	17.500	
基礎砕石	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	12.000	
目地材	t=100mm	m	0.338	

注記：護岸前震込板Ⅲw型は橋台締切り矢板を兼用する。

# A2側耐震矢板詳細図

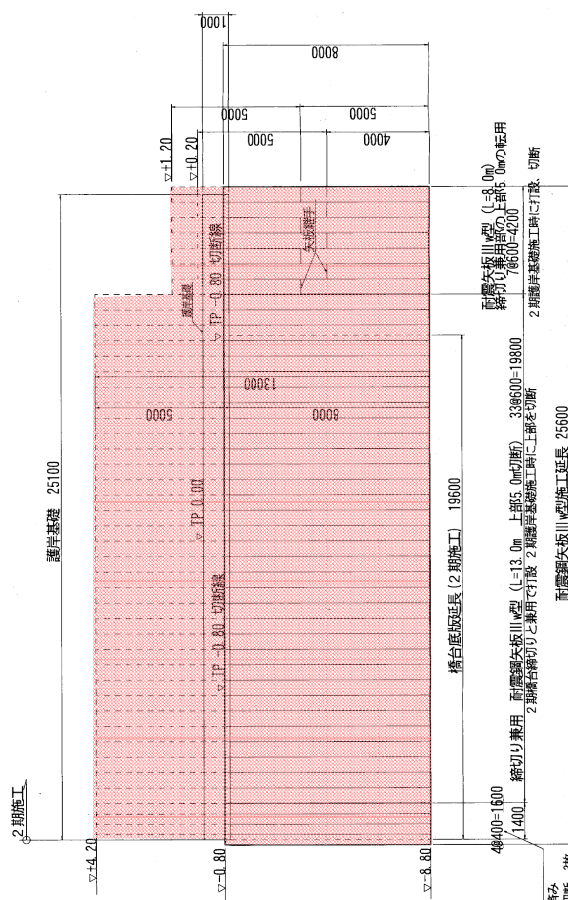
## 耐震矢板縦断面図 1:100

(1期施工時)



耐震矢板Ⅲ型 (L=8.0m) 上部5.0mを転用  
 縮切兼用 耐震矢板Ⅲ型 (L=13.0m 上部5.0m切取)  
 橋台底版延長 (1期施工) 14600  
 耐震矢板Ⅲ型 (L=8.0m) 上部5.0mを転用  
 縮切兼用 耐震矢板Ⅲ型 (L=13.0m 上部5.0m切取)  
 橋台底版延長 (2期施工) 19800  
 耐震矢板Ⅲ型 (L=8.0m) 上部5.0mを転用  
 縮切兼用 耐震矢板Ⅲ型 (L=13.0m 上部5.0m切取)  
 橋台底版延長 (2期施工) 25100

(2期施工時)

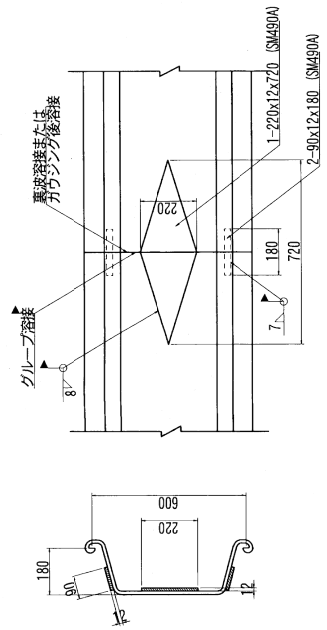


耐震矢板Ⅲ型 (L=8.0m) 上部5.0mを転用  
 縮切兼用 耐震矢板Ⅲ型 (L=13.0m 上部5.0m切取)  
 橋台底版延長 (2期施工) 19800  
 耐震矢板Ⅲ型 (L=8.0m) 上部5.0mを転用  
 縮切兼用 耐震矢板Ⅲ型 (L=13.0m 上部5.0m切取)  
 橋台底版延長 (2期施工) 25100

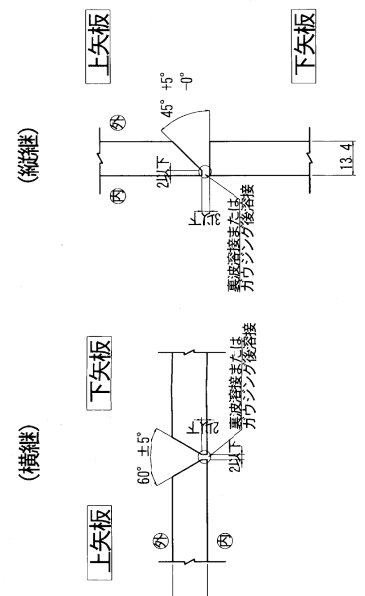
注記  
 継手部は千鳥にずらして配座すること。  
 継手部は縮切り部の前後に行い、次の打設に連帯しないようにする。

### 鋼矢板継手詳細図 (現場溶接ⅢW型) 10

詳細は「鋼矢板 設計から施工まで 鋼管機協会」を参照のこと  
 提出した矢板の現場溶接のため、表面の状況が悪いことが想定され工場溶接の80%のものを使用した。



開先形状図 S=1:1

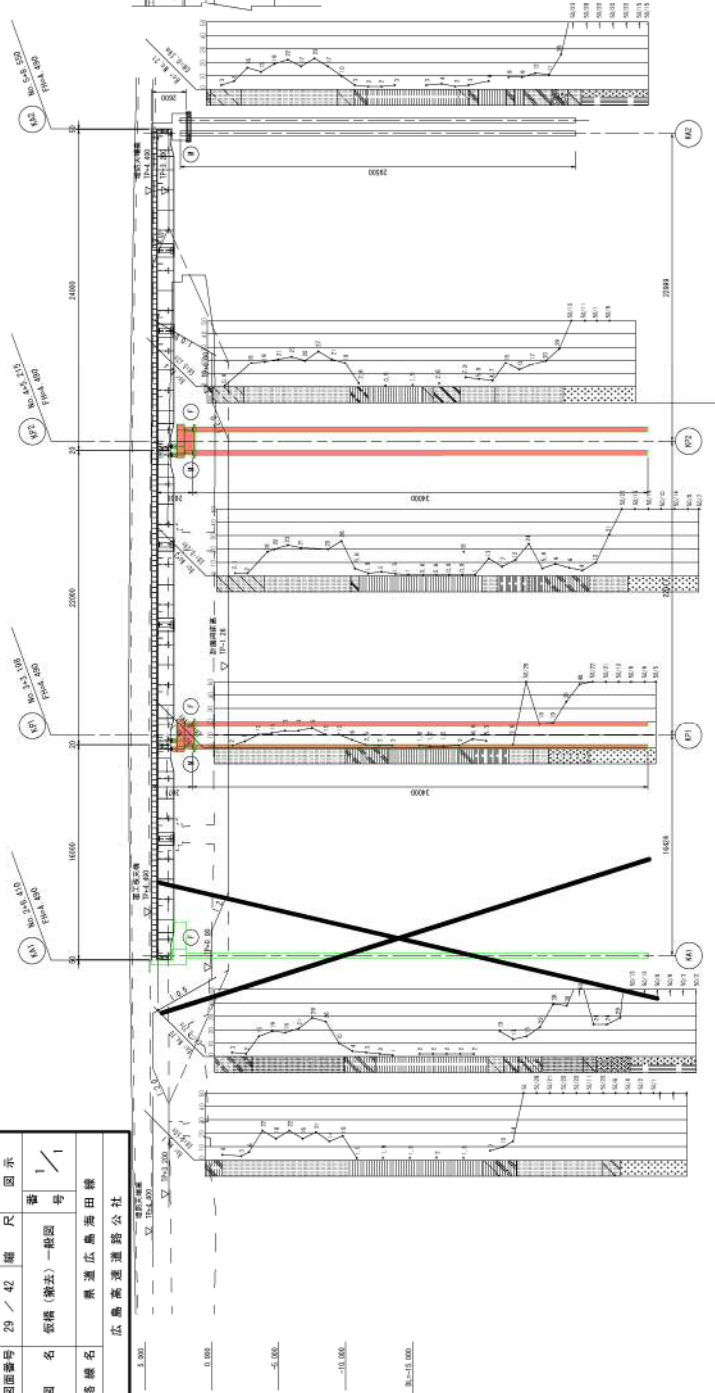


板橋撤去一般図

側面図 S=1:200

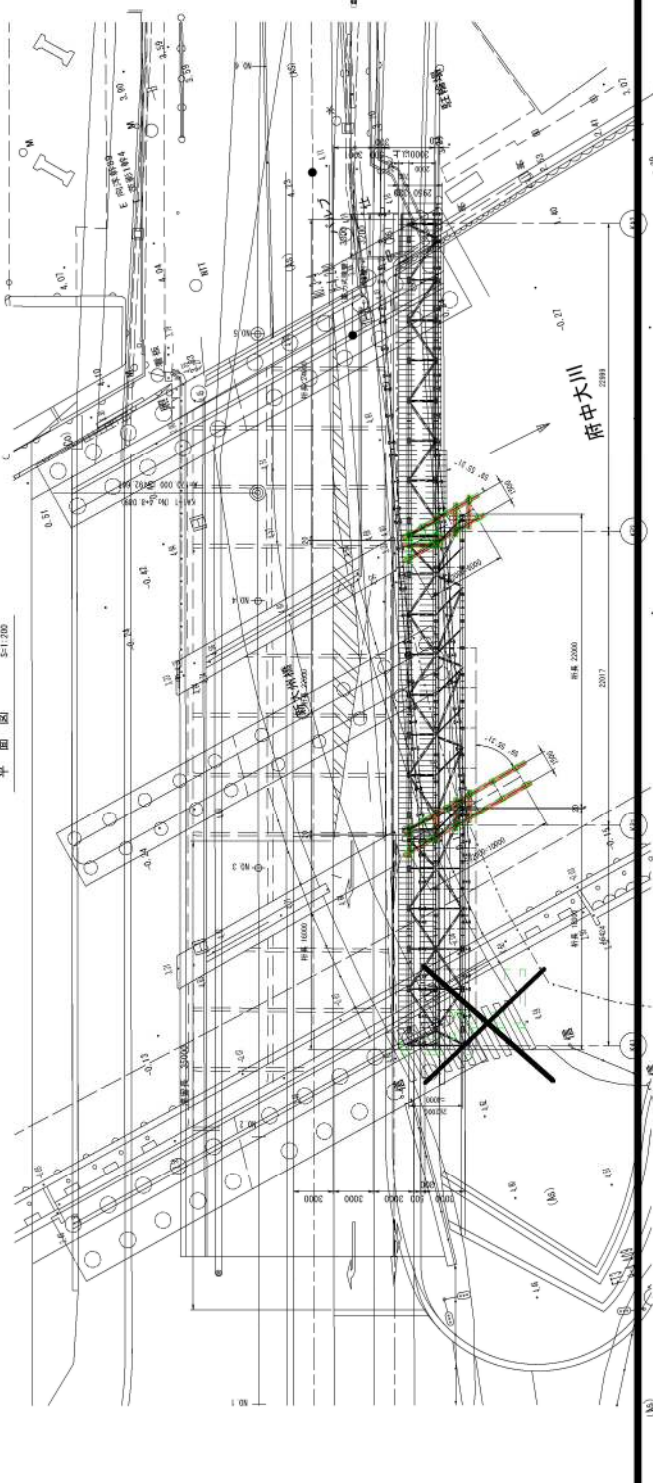
断面図 S=1:100

工事名	東近江橋田橋 支那大川河川工事 (R2.2)
図面番号	29 / 42 附尺 図示
図名	板橋(撤去)一般図
路線名	東近江橋田橋 東近江橋田橋株式会社



平面図 S=1:200

K42橋台断面図 S=1:100



設計条件

活荷重	道路橋
交通量	アスファルト舗装 4.00 t/m <sup>2</sup> (4.22 t/mm)
設計速度	1=50 / (50+L)
左折力	L/5000%
橋脚形式	L+P+L
橋脚基礎	L+P+L
橋脚式	基礎掘削 R.P. 1.0 2.0 3.0
橋脚工	基礎掘削 R.P. 1.0 2.0 3.0
設計者	建設省 建設工務局
設計年次	建設省 建設工務局

注記  
橋脚基礎掘削は、掘削面を保護し、掘削面を安定させることとする。







平成24年度			
工事名	高速2号線密接間道路 修正設計その他業務		
図面番号	35 /	縮尺	図示
図名	施工計画図	番 号	/
路線名	熊道広島海田線		
広島高速道路公社			

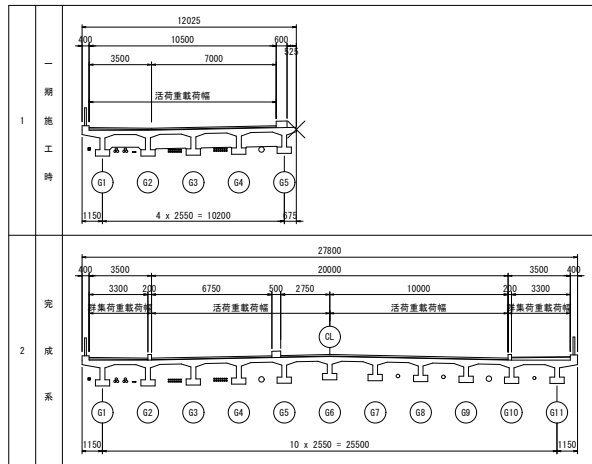
# 施工計画図

(1) 施工順序図

	施工順序図	一期施工	二期施工	備考
Step 1		プレベーム桁架設		トラッククレーン架設
Step 2		ウェブ・床版・横桁打設		
Step 3		橋面工 足場があるうちに添架物設置		仮地覆・仮高欄設置
Step 4		交通開放		
Step 5		交通開放	プレベーム桁架設 間詰部 (G5~G6間) の 横桁アングル仮止め。	二期施工の架設条件は 一期施工と同様
Step 6		交通開放	ウェブ・床版・横桁打設	
Step 7		交通開放	二期部合完成 橋面工 (一期施工時との キャンパー差を小さくする為 間詰部以外施工する。) 足場があるうちに添架物設置 間詰部 (G5~G6間) の 横桁アングル本締め。	
Step 8		仮地覆撤去 間詰部施工 (床版・横桁・伸縮装置) 歩道境界施工 (左側)		超早強コンクリート使用
Step 9		間詰部橋面施工 歩道境界設置 (左側)		
Step 10		交通開放		

(2) 解析ケースの検討

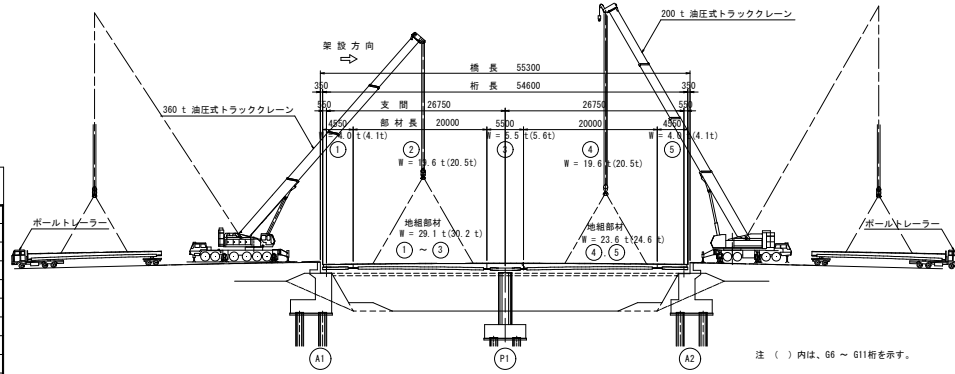
(1) の項の施工順序より、断面力解析は次の2ケースについて行う。



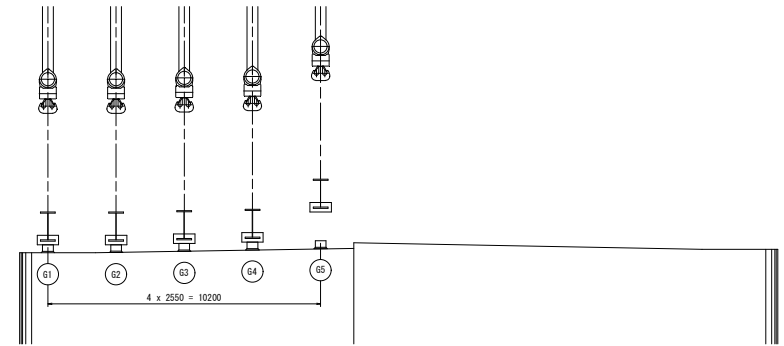
# 架設計画図

平成24年度			
工事名	高速2号線密着開通道路 修正設計その他業務		
図面番号	36	縮尺	図示
図名	架設計画図		
路線名	東海道鳥海田線		
広島高速道路公社			

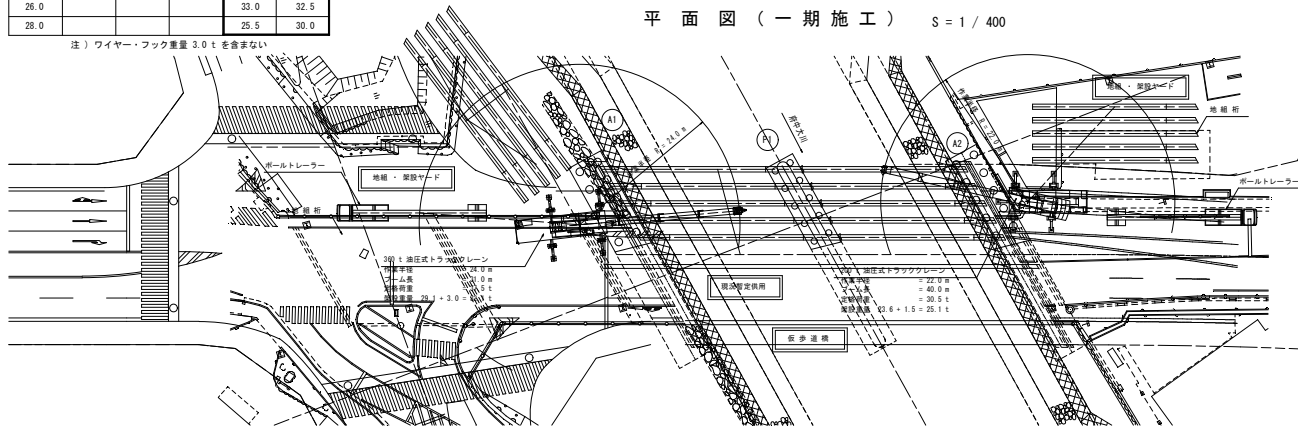
側面図 S=1/400



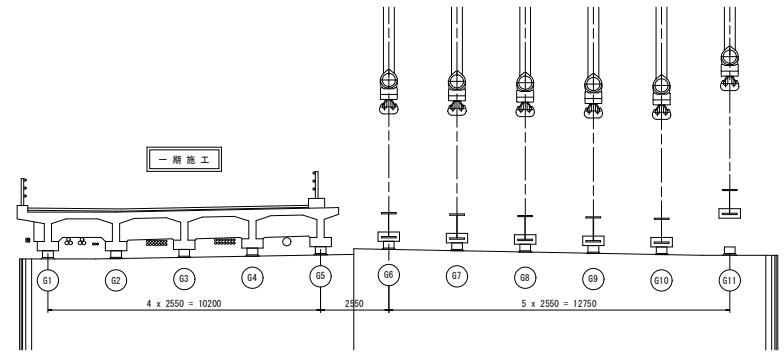
断面図（一期施工） S=1/100



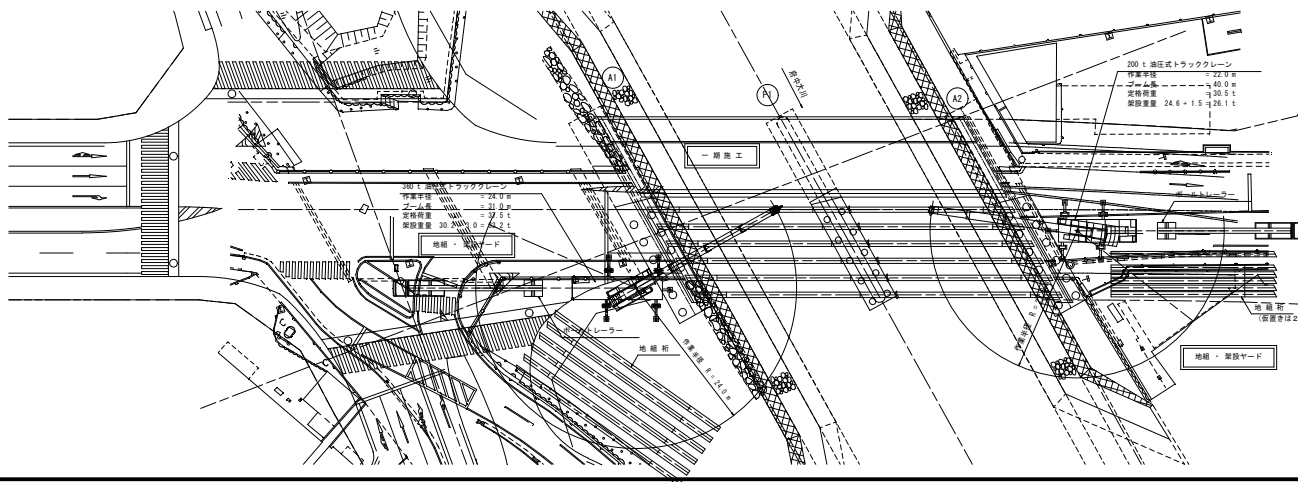
平面図（一期施工） S=1/400



断面図（二期施工） S=1/100



平面図（二期施工） S=1/400



360 t 吊油圧式トラッククレーン性能表

作業半径 (m)	ブーム				
	13.0 m	17.5 m	22.0 m	31.0 m	40.0 m
9.0	132.0	129.0	126.0	110.0	90.0
10.0	113.0	113.0	113.0	102.0	85.5
11.0		102.0	102.0	94.0	79.0
12.0		93.0	93.0	87.0	73.0
14.0		77.0	77.0	75.0	63.5
16.0			65.0	65.0	56.0
18.0			56.0	56.0	49.5
20.0				48.5	44.5
22.0				42.5	40.0
26.0				33.0	32.5
28.0				25.5	30.0

注) ワイヤ・フック重量 3.0 t を含まない

200 t 吊油圧式トラッククレーン性能表

作業半径 (m)	ブーム				
	13.0 m	17.5 m	22.0 m	31.0 m	40.0 m
9.0	110.0	108.5	107.0	93.0	70.0
10.0	97.5	96.0	94.5	85.0	67.5
11.0		85.5	83.5	77.5	62.1
12.0		76.5	75.0	71.5	57.4
14.0		60.0	60.0	61.5	49.7
16.0			47.9	50.5	43.7
18.0			39.0	41.5	38.8
20.0				34.7	34.8
24.0				25.3	26.5
26.0				21.9	23.0
28.0				19.1	20.1

注) ワイヤ・フック重量 1.5 t を含まない

架設フロー

